

留学生の声エッセイ

別科 カク カンエイ(郭 翰穎)

日本で体験したこと

こんにちは、郭翰穎（カクカンエイ）です。台湾からの留学生です。日本に来てからもうすぐ半年になりますが、その間に色んなことをしました。

まずは別科の授業です。この授業は台湾とは違って、普通の授業だけではなく、水田美術館での浮世絵の石刷りや茶道体験、そして三島食品工場の見学まで、日本の伝統文化や食品製造技術を私たちに示してくれて、新しい世界への扉が開かせるような感じがします。

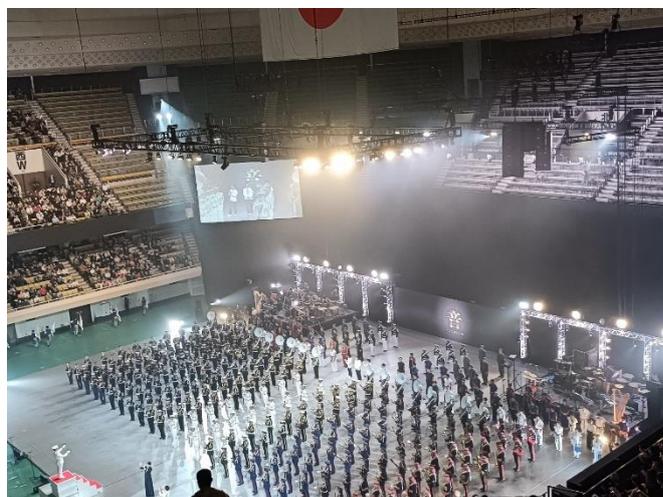
次は学校の高麗祭です。私たちは台湾ブースの担当で、台湾の美しさが見られる映像や台湾のグルメを示し、台湾のおつまみを来客に試食してもらいながら、地図を掲げて各地の観光スポットを紹介しました。その時私は生まれて初めて日本語をペラペラ喋ることができました。すごく達成感がありました。



11月中旬、私は武道館に行きました。有名な歌手のライブではなく、自衛隊のパフォーマンスで

した。初めての武道館が自衛隊なんて誰でも信じてくれないでしょう。パフォーマンスが始まった時、私と周りの人が君が代を歌って、なかなか新鮮感がありました。

パフォーマンスのクオリティは高く、そして自衛隊自身だけでなく、アメリカ軍隊とヨルダンの軍隊も格好良かったです。一番期待している軍艦行進曲も聞きましたので、本当に嬉しかったです。



12月、私は有馬記念のチケットが当たったので、22日に中山競馬場に行きました。

有馬記念は高校生になってから、ずっと一生に一度は行かなければならないと思っていたのですが、やっとチャンスを掴めました！レースが始まった時、「行け行け！」などの声が波のように耳に襲ってきて、ちょっとうるさいくらいでしたが、競馬場に熱情が感じられました。



2月、家族が日本へ来て、半年ぶりに集まりました。本来は東京の周辺で観光するつもりだったのですが、浅草から日光で使える4日周遊券が売られることを気づいたので、すぐ日光に行きました。日光の歴史遺産は、徳川幕府からのものが残っていて、外の飾りもほとんど金箔で貼ってあります。すごく綺麗でした。



家族と一緒に日光東照宮の前で撮った写真

翌日、私たちは鬼怒川に行きました。

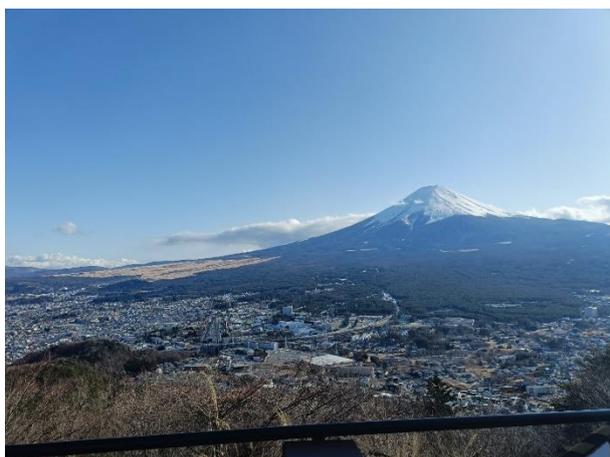
元々は鬼怒川ロープウェイに乗るつもりでしたが、工事中のため全然入れませんでした。実に残念でした。

その後鬼怒楯岩大吊橋を散策して、やっと満足しました。駅に戻った時雪が突然降ってきました。私たちは初めてのこんな珍しい景色を見て、すごく興奮していました。特に母は。



鬼怒川温泉駅前広場

3月、毎日引きこもりみたいな生活に飽きていました。甲府のホテルを予約して、すぐ山梨に行きました。埼玉県の隣なのに、わざわざ東京に乗り換えしなければなりませんので、運賃は結構高いです。山梨にいる五日間、武田神社、舞鶴城公園、河口湖と本栖湖、身延山久遠寺まで見学しました（身延は“ゆるキャン△”というアニメの聖地巡礼のあの観光地です）。



河口湖ロープウェイに乗って山頂から見る景色

台湾に帰るまであと半年くらいです。日本にいる間、日本語をしっかりと勉強して、日本各地の景色やグルメを満喫するのは一番良いと思います。